

(非公募)

山口市徳地高齢者・若者活性化センター指定管理者候補者審査結果

- 1 施設の名称 山口市徳地高齢者・若者活性化センター
- 2 指定の期間 平成31年4月1日～平成36年3月31日
- 3 指定管理者候補者特定団体名
徳地ふるさと資源活用協会
代表者 会長 藤本 猛
山口市徳地堀1565番地1
- 4 団体の概要（目的、事業内容、事業実績等）
山口市徳地高齢者・若者活性化センターの開設に合わせて、地域で受け継がれてきた伝統や文化の継承などを通じて地域の発展を担うために組織され、山口市徳地地域の豊かな資源を活かした特産品の開発、展示及び販売を行っている団体である。
- 5 非公募施設とした理由
当該施設は、農産物等の活用、高齢者の知恵や技術の伝承を行い地域の活性化を図る拠点として、地域に密着した施設であり、地域の実情に精通した団体が管理運営を行うことが、当該施設の設置目的を有効に達成することができるため。
- 6 審査の経過
仕様書の決定 平成30年8月24日（金）
指定申請提出期間 平成30年8月31日（金）～平成30年9月21日（金）
選定委員会によるヒアリング及び審査 平成30年10月16日（火）
- 7 審査の方法
 - (1) 選定委員会委員
塩見 富士雄 徳地総合支所総合支所長（委員長）
田中 光明 徳地総合支所副総合支所長兼地域振興課長
石田 三郎 徳地総合支所参事兼総合サービス課長
繁永 秀男 徳地総合支所農林課長
藤田 浩司 徳地総合支所土木課長
藤井 幸夫 徳地総合支所徳地地域交流センター所長
 - (2) 提出書類の確認
特定団体からの提出書類については、適正に記載されていることを確認しました。
 - (3) 特定団体ヒアリング
特定団体に対しヒアリングへの出席を求め、提案内容等についての説明及び質疑応答を行いました。
実施日 平成30年10月16日（火）
場 所 徳地総合支所第1会議室
 - (4) 審査内容
非公募による特定団体からの提案内容については、指定申請等の提出書類やヒアリングの内容に基づき、選定委員会において、公募施設と同様に選定基準〔別紙1〕に掲げる評

価項目ごとに評価を行い、各委員の点数を合算したものを得点としました。

また、施設の更なるサービスの向上や効率的な運営等への努力の観点から、各委員の意見を付記して審査意見としました。

8 選定の概要

選定基準	配点	委員数	総配点	徳地ふるさと 資源活用協会
施設利用者の平等な利用が確保できるか	5	6	30	22
公の施設の効果を最大限に発揮し、サービスの向上を図ることができるか	40	6	240	179
施設の管理経費の縮減が図られるか	15	6	90	63
施設の適切な管理運営を行う能力を有しているか	30	6	180	126
自主事業の実施	20	6	120	98
市の施策への貢献が期待できるか	40	6	240	170
総計	150	6	900	658

9 審査意見

山口市徳地高齢者・若者活性化センターは、本市における農産物等の活用、高齢者の知恵や技術の伝承を行い地域の活性化を図る拠点として、大きな役割を果たしています。現行の受託団体である徳地ふるさと資源活用協会は、各種企画や情報発信等に積極的に取り組み、利用者の増加等に努めており、これまでの実績、経験や培われたノウハウを基に、施設の持っている目的や性格を十分に理解し、今まで以上にその特色をフルに発揮させる事業の企画・実施、及び管理を行う能力を有しています。

以上、総合的に判断して、徳地ふるさと資源活用協会は山口市徳地高齢者・若者活性化センターの特定団体として、必要な条件を満たしており、適当であるものと認めます。

別紙 1 指定管理者候補者選定基準

選 定 基 準	配点
① 施設利用者の平等な利用が確保できるか ・施設利用に関し、公平性を保つ考え方、方策を持っているか	5
② 公の施設の効果を最大限に発揮し、サービスの向上を図ることができるか ・設置目的を理解し、適応した管理運営の方針を持っているか ・トラブルや苦情処理への対応は適切か ・サービスの向上を図るための取り組みは適切か ・利用者の増加を図るための取り組みは適切か ・利用者等への安全管理の配慮がなされているか ・施設の維持管理手法、体制が明確で、安全な計画がされているか	40
③ 施設の管理経費の縮減が図られるか ・管理運営経費節減の具体的な計画や工夫が提案されているか ・管理運営経費の内容は適切か	15
④ 施設の適切な管理運営を行う能力を有しているか ・安定的な運営が可能となる人員配置がされているか ・安定的な運営が可能な財務状況、経営状況であるか ・個人情報の適正な取り扱いが確保される見込みがあるか ・公の施設での管理運営の実績があり、評価されているか ・職員の指導育成・研修体制が整っているか ・安全管理や緊急時対応の体制や対処方法を明らかにしているか	30
⑤ 自主事業の実施 ・自主事業を通じて地域の特産品のアピールを行っているか ・都市・農村交流につなげる取り組みが含まれているか	20
⑥ 市の施策への貢献が期待できるか ・地域活性化への熱意が感じられる団体であるか ・地域団体等との連携・協働により、地域産業の振興が行われるか ・市の施策に配慮した事業活動が行われるか ・事業収入等を活用し指定管理料の抑制に努めているか	40
合 計	150